

# 栗木ジャイアンツ 初優勝

## 専大カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会



大会を制した栗木ジャイアンツのメンバー

スポーツを通じて神奈川県内の子どもの健全育成を支援する「2016専修大学カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会」(神奈川県野球連盟共催)が8月5日から11日まで、境川遊水地公園少年球場(横浜市)などで開催され、県内各地の代表54チームが熱戦を繰り広げた。決勝は11日、横浜スタジアム(横



馬場学長代行から優勝旗が授与された

開会式・8月5日  
横浜スタジアム  
開会式は8月5日、横浜スタジアムで行われた。出場54チームがマリンバンド「ヨコハマロビンズ」の軽快な演奏をバックに元気に入場行



元気に入場行進

進。今村勝也県少年野球連盟学童部理事長の大会宣言、優勝旗返還の後、大会会長代行である佐々木重人商学部長が「皆さんの熱気に変化を感じました。体調を崩さず、あいつの思いを胸に、私たちが期待するの



あいつする佐々木商学部長

は、一人一人の素晴らしいプレーと、助け合いの姿をぜひ見たいと思います」と激励した。鈴木一誠大会副会長の



園曾主将が選手宣誓

合同チアチームによる演奏

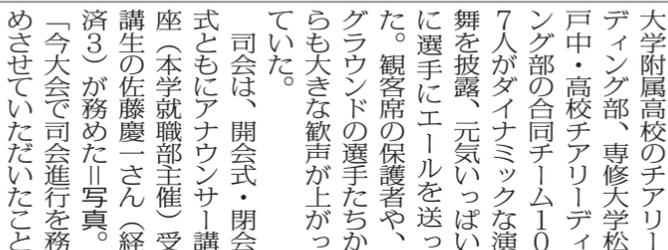


表)の園曾大樹主将が「1日ごの練習の成果を発揮し、そして野球ができることに感謝をして、最後まで戦うことを誓います」と力強く選手宣誓した。

団チアリーダー部、専修大学附属高校のチアリーディング部、専修大学松戸中・高校チアリーディング部の合同チーム107人がダイナミックな演舞を披露、元気いっぱいに選手にエールを送った。観客席の保護者や、グラウンドの選手たちからも大きな歓声が上がっていた。



準優勝の横浜球友会

さず、最後まで頑張ってくれましたと語り、久保田和輝主将(6年生)も「チームのみんなが頑張ってくれました。初回のピンチをしっかり抑えたことが勝利につながりました。優勝することができ、とてもうれしです」と喜んだ。

から優勝盾、優勝カップが贈られた。優秀選手賞には栗木ジャイアンツの久保田主将が、敢闘賞には横浜球友会の渡邊旭選手(6年生)が選ばれ、県野球連盟から表彰された。入賞チームには、監督・コーチを含めた全員に記念のメダルが授与された。

馬場学長代行は、「選手とごままでの努力に感謝しました。この大会を通じて得たうれしさ、悔しさ、喜びは皆さんの将来に大きな力となっていくことでしょう」と健闘をたたえた。

### tvkに出演

優勝した栗木ジャイアンツは8月22日、テレビ神奈川(tvk)の昼の地域情報番組「猫のひたいほどワイド」に出演し、喜びを語った。28日には熱戦を振り返る特別番組を放送。9月末には大会を振り返るダイジェスト映像を本学ホームページで公開予定。



### 【決勝戦】

横浜球友会	00000000	0
栗木ジャイアンツ	100001X	2

# 熱戦